

「八大教材・教本相続と新氏族メシヤの召命的責任」

召命的責任である新氏族メシヤが基台となって天一国が成されていきます。本来、基元節を迎える基準は氏族メシヤでありました。昨年大母様をお迎えして全国で還元祈願礼式が成された時に、お父様が大母様を通して“一人でも伝道して基元節を迎えてほしい”と、これが天の願いでした。しかし、その願いが果たしきれていない内容を果たすべく聖和1周年を迎えるにあたり、もう一度悔い改めと、時が与えられていることを感謝しながら、この期間はみ旨と一つとなって歩んでいかねばなりません。

ご父母様との心情圏を一致して歩んでいるか、み旨と私は一致しているかを常に問うことが重要であります。み旨と一致することは、み言と天の考えと一致することです。その基準が八大教材・教本であるお父様のみ言です。一人ではいくらやっても越えていけないものを、八大教材・教本を通してお父様と細い紐だけでも連結して初めて越えていけることが出来ます。八大教材・教本をもって入籍することができ、真の父母様の実体を相続して一つになっていきます。八大教材・教本を迎えて基元節を出発しなければ霊的にも遅れてしまいます。基元節後は神様の直接主管圏時代であり、み言の主管下に入っていきます。だから天福函の基台がなければ霊的に遅れてしまうのです。

原理のみ言如くに生きていけば福を受けていく時代圏です。み言に即した情、創造本然の情は為に生きる情であります。天の父母様を慕う心情は、自分の心の中に天地人真の父母様をお迎えする心情であり、その情を中心としながら具体的に生活圏の中で神様の心情圏を完成していくのであります。

伝道していくにあたって家族が一つとなり、氏族が一つとなっていく為には、奉仕の生活が重要であります。人間は自分の為だけに生きるのではなく、他の為生きるように創造されています。奉仕の為の重要な視点は、相手の為奉仕するという目的を明確にしていくことです。本質的に動機を正していくことです。どのような心の姿勢で奉仕しているか、喜んで奉仕しているかであります。精誠とは、真心を込めて繰り返し実践していくことです。私たち自身が喜びと幸せを感じながら“あなたは救われていますか”と言われた時に“はい”と笑顔でうなずくことが出来る人が、立派な伝道師であります。み旨は打たれて復帰していく道であります。迫害を恐れず、苦難があつたとしても一つの恨みを残すことなく、全てを感謝と愛で越えていかれた真のご父母様の心情に近づき努力をしましょう。サタンに打ち勝つ最大の武器は真の愛であります。

本教会の礼拝に初めて参加された方を心から歓迎いたします
神様と真の御父母様の祝福が共にありますよう。お祈り致します

- 1、お誕生日を迎えた食口の皆様、おめでとうございます。
- 2、2013年伝道勝利のための「第3次50日路程」が行われています。
期間:2013年7月2日(火)～8月20日(火)【50日間】
スローガン:「新氏族メシヤ活動の定着と爆発的伝道」
- 3、真の父母様聖和一周年記念100日精誠祈禱会が行われています。
期間:天曆4/7～7/17(陽曆5/16～8/23) 21:00～22:30
- 4、東アジア(日韓)文化講演会
日時:8月4日(日) 14:00～
場所:サン・アカデミー京都
- 5、「第23回七・一節及び第17回七・八節」行事
日時:8月7日(水) 7:00～ 場所:京都教会
- 6、2013年度夏季京都教区成和子女・学生部大修練会
日時:8月10日(土)11:00集合～11日(日)15:00解散予定
場所:北都教会
参加対象:小学 3年生～高校3年生
- 7、京都教区祝福式
日時:8月18日(日) 14:00～ 場所:京都教会
- 8、伝道三日路程
8月20日(火)～22日(木) 全食口同参
- 9、カップルセミナー
日時:8月24日(土) 10:30～16:00
場所:京都・烟河
- 10、京都を愛する書写の会
日時:8月27日(火) 10:30～ 場所:京都教会
- 11、「真のお父様聖和1周年追慕礼拝」(仮称)行事と「清平大役事」
【日程】 Aパターン:8月22日(木)～8月24日
Bパターン:8月22日(木)～8月25日又は26日帰国
※ Bパターンは、「真のお父様聖和1周年追慕礼拝」終了後から「清平大役事」のスケジュールになります。
- 12、京都セミナー(二日修練会)
日程:8月10日(土)・11日(日)、8月17日(土)・18日(日)
8月24日(土)・25日(日)、8月31日(土)・9月1日(日)
場所:サン・アカデミー京都
【1日目】13:30～20:00(13:00受付)
【2日目】10:00～16:00(9:30受付)
- 13、しあわせ講演会
毎週金曜日 10:30～、14:00～ 場所:サン・アカデミー京都
- 14、教区全体特別精誠祈禱会
毎週金曜日 21:00～ 場所:京都教会
- 15、神様摂理史の責任分担解放圏完成宣布教育
日程:8/9(金)午後4時～8/13(火)正午
- 16、清平修練会
8/9(金)～8/11(日)、8/17(土)～8/19(日)

【年頭標語】

天地人真の父母勝利解放完成時代

天地人真の父母勝利解放完成時代



京都教会

Holy Spirit Association For Unification
of World Christianity Kyoto Church
世界基督教統一神霊協会

教区長: 武藤 努 牧師

京都市右京区西院西高田町6

Tel: 075-313-0539 / Fax: 075-325-2712

E-mail: son_e2013@angel.ocn.ne.jp
京都HP: http://www.uckyoto.org/

式次第



執礼者：武藤努教区長

司会者：佐々木大作

開 会	司会者
黙 禱	全 体
※開会讃頌 天一国の歌	全 体
※敬 拝	全 体
※家庭盟誓	全 体
代表祈祷	
讃 頌	聖歌隊
み言訓読	全 体
説 教	聖和一周年までの特別精誠	
※讃 頌 聖歌 7 番	全 体
※祝 禱	教区長
※全体祈祷	全 体
教会音信	司会者
閉 会	司会者

～お願い～ ※印のある項目は、全員起立して進行いたします

『 生めよ、殖えよ、地に満ちよ 』

今週のみ言

きょう、天正宮入宮戴冠式7周年を迎えて映像を観ました。多くの感慨が湧き起こってきます。7年しかたっていませんが、ずっと昔に起きたことのようにも思われます。

今や摂理歴史を締めくり、新しい出発をなす天一国時代において、私たちはどのような覚悟と決意をもって天の前にその願いを、いかに成就してさしあげられるでしょうか。自信はありますか。時間は、すべての摂理は、待ってくれません。引き返すこともできません。前進だけです。私たちは前に進んでいく以外にないというのです。

私たちは今、処しているこの場所から、各自がどれほど大きく、たくさん環境を広げていくかが問題です。それに従って、この民族を通して神様が願われる神様の祖国、世界の中心国としてそびえ立つことができるのです。その機会は、いつもあるというわけではありません。それを知らなければなりません。

私たちは第1次的に「ビジョン2020」を立てています。ここに参席された方々が、その一線で最善を尽くしていることを知っています。そのように信じたいです。そうしてもよいですか。

きょうが行き、あすが来て、一日一日が過ぎるほどに心が急いでくるのは事実です。私たちが成し遂げてさしあげるべきことが、あまりにもたくさんあります。考えてみてください。

肉身をもって生きている今、皆さんは健康で100歳以上生きられると保証できますか。きょう、この瞬間の皆さんの生活が、永遠の未来において、霊界における生活の栄養素となり、宝物となります。千年、万年、天と地の前に、特に皆さんは、同じ時代に真の父母様に侍って生涯を生きた人として、特別な資格、特別な権威が立てられる位置にいます。皆さん一人一人が美しい宝石となり得る、そのような位置です。

先ほど趙校長が話したでしょう。三世教育について、私が子女たちに、後代に対して願うことは、「孝子、忠臣、聖人、聖子、新しい時代を開いていく中心に立った私、中心存在」…。言葉は簡単ですが、本当に大変です。皆さんも、一つの小さな教会を任されたり、教区を任されたりすれば、その責任感から逃れることができますか。一瞬でも、一分一秒でも父母様を思い、み旨を考えるならば、みな最善を尽くそうとするはずです。本当に死生決断、全力投球、この言葉が毎日実感される生活をしなければなりません。

それで、必ずや2020年にこの国を、真の父母様を中心に迎えて暮らす、世界の前にそびえ立つ、神様の祖国・大韓民国と成すことを約束しますか、誓いますか。「はい！」。ありがとうございます。

(「天地人真の父母・天正宮入宮戴冠第7周年記念式」真のお母様のみ言)

統一運動

「天一国青年宣教師特別40日修練会」を開催

天曆6月17日(陽曆7月25日)に韓国・清平にある天宙清平修練苑で「天一国青年宣教師特別40日修練会」の開講式が行われ、日本全国から約160名の青年が集まりました。

今回の修練会は、統一教会の二世・青年を宣教師となれるように教育、訓練し、今後、世界各国の宣教を支援する目的で開催。開講式には、徳野英治・日本統一教会会長、全国祝福家庭総連合会の宋龍天総会長夫妻をはじめ、大母様が出席し、宣教師を志すメンバーたちに力強いメッセージを語りました。

徳野会長は、「皆さん自身の成長が第一番目。二番目は、その国の宣教活動に貢献することです」と、この修練会の二大目的を強調しました。

修練会は9月3日まで行われ、参加者は40日間を通して様々な教育を受けることになります。

